

目標達成計画

作成日: 平成 31年 3月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | | コージーでの生活の様子、本人や家族との会話の中から得た情報を基に、過去を振り返る機会を作る。 | <ul style="list-style-type: none"> 入居者の過去や生活歴を把握し、記憶を引き出すことが出来る コミュニケーションを取ることで家族と信頼関係が築くことが出来る | <ul style="list-style-type: none"> 家族へ協力してもらい、若かった頃の写真や思い出の品などを持参してもらい、それを基にコミュニケーションを図る。 入居時に家族へフェイスシートの記入を依頼しシートを活用する。 若かった頃、良かった時代の記憶を引き出すことで表情の変化や活性化へと繋げていく。 少人数での話や活動の中で披露する機会を設ける。 | 12ヶ月 |
| 2 | | 重度化にともない、個別に関わる事が大切となっている。担当職員が入居者により関心が持て、思いや希望を感じ取ることが出来、活動へと繋げていきたい。 | 入居者や家族の思いを把握し実現させることで満足度をあげる | <ul style="list-style-type: none"> 担当の職員が中心となり、入居者や家族とのコミュニケーションの中より思いをくみとり、思いを実現させる。 家族と協力し、馴染みの場所や物にふれる機会を作る。 要望や希望を活動や行事に取り入れていき実現する。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。